



Rankoshi

2021
4

April
No.788



▲4月 4月1日、新蘭越診療所のオープンに伴い、テープカットによるオープニングセレモニーが行われました。

令和3年度 町政執行方針



町民に寄り添った各種施策を全力で推進します

令和3年度の一般会計及び各特別会計予算案などを審議する第1回蘭越町議会定例会が、3月4日から18日までの15日間の会期で開会され、初日の本会議では、金町長から町政執行方針と、その実現のための予算案の大綱について、また、小林教育長からは、教育全般に関する教育行政執行方針が述べられました。



金町長

I はじめに

令和2年度の町政の執行につきまして、町議会並びに町民各位の温かい御理解と御協力により、所期の目的が着実に推進できましたことを、まずもって心から感謝とお礼を申し上げます。

また、昨年10月の任期満了に伴う町長選挙におきましては、議会や町民皆さんの心温まる御支援と御理解をいただき、無投票当選の榮に浴することができました。

このことは、まことに身に余る光榮であり、1期4年間における私の行政運営に対する評価でもあったと受け止めさせていただき、町長就任時の初心を忘れることなく、引き続き、町民の声を丁寧聴きながら、新たな発見と感動に出会えるような「耀き」のあるまちの創生に全身全霊を傾注してまいります。

令和3年3月4日

蘭越町長 金 秀 行

Ⅱ 町政推進に当たっての 重点的な取組方針

令和3年度は、国が示す「地方財政計画」や「地方債計画」等を踏まえ、昨年度からスタートした「第6次蘭越町総合計画」に掲げた「住民が地域で安心して暮らし続けられるまちづくり」を指標とし、さらには、私が目標とする5つの基本政策について着実に具現化するため、経常的な財政需要を勘案しつつ、優先順位の高い事業から効果的・効率的に推進してまいります。

「誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくり」について

1 点目は、誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくりです。

地域医療の推進と福祉環境の充実に助け合えるまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

① 地域福祉の向上についてです。

地域を、高齢になっても、障がいがあっても、尊厳をもってその人らしく生きることができるとする、人らしく生きることを目指し、や「受け手」といった関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分



野を超えてつながる「共生社会」を目指し、地域福祉の向上に努めてまいります。

このため、個人の「自立」を支える「共助と公助」の充実に努め、互助や共助の推進主体である社会福祉協議会と一層の連携を図り、その活動を支援してまいります。

公助においては、さまざまな生活課題に対して適切な資源の供給を行い、その暮らしを支えてまいります。

低所得世帯など特に配慮が必要

な方々に対する支援に努め、福祉灯油等給付扶助などの継続実施を行うとともに、制度が並立している障がい者と高齢者に対するハイヤー利用の助成を統合するなど、適宜取組の見直しを図りながら、一層の福祉の増進に努めてまいります。

② 障がい者・高齢者・子ども・子育て世代への支援についてです。

障がい者が、自らの意思で判断・行動し、主体的に生活していくことができるよう支援し、ノーマライゼーション社会の推進を図ってまいります。

このため、自立支援サービスや生活支援サービスなどの充実を図り、地域における自立支援を推進してまいります。

介護をはじめ老後に対する不安を軽減し、高齢者やその家族が地域で安心して日常生活を営むことができるよう、より充実した介護支援の提供を目指し、高齢者・障がい者等が可能な限り自立した生活を営めるよう、生活支援体制の整備を進めます。

そのため、引き続き、「いきいき生活支援事業」としてこれまで行っている町内会・ボランティア

団体等による見守りや支援活動、サロン等の交流の場を増やし、内容を充実させ、活動経費の一部を助成してまいります。

また、認知症高齢者の増加が見込まれることから、「認知症初期集中支援チーム」を引き続き配置し、認知症の人やその家族に関わることで早期発見・早期対応に結びつけるとともに、認知機能維持を目的とした脳活性化プログラムを取り入れた運動教室を引き続き開催してまいります。

さらに、一般の方々にも広く認知症に対する理解を深めてもらう「認知症サポーター養成講座」を開催いたします。

「成年後見制度」に対する相談や利用支援業務等を社会福祉協議会に委託しておりますが、地域包括支援センターにおいても医療や介護、さらには虐待などから後見制度の必要な高齢者・障がい者等に対する相談や支援活動を充実させてまいります。

引き続き、介護福祉施設及び医療施設等で正規職員としての長期勤続を促すため、「介護職員人材確保対策事業」を実施してまいります。

現行の各種扶助事業と、現在12

地区において実行委員会形式で開催している「敬老会事業」への補助金についても継続してまいります。

次代を担う子どもの育成は社会の重要な責務であり、子ども保育の充実と子育て世代への支援に努めてまいります。

保育の充実は、待機児童解消対策としての「家庭的保育」の支援、「子育て支援短時間利用事業」の推進、保育所における看護師の配置など、引き続き、保育の量的・質的向上を図るとともに、学校との連携に努めます。

子育て世代への支援は、子ども医療費の無償化、学校給食費の助成など、引き続き、経済的負担の軽減に努めてまいります。

また、国の少子化対策事業を活用し、結婚に伴う新生活の経済的負担を軽減するため、家賃や引っ越し費用等に対する一部助成を実施いたします。

引き続き、妊婦一般健康診査の費用を助成する「すこやか待ちちゃん支援事業」、町外産科医療機関までの通院交通費を助成する「妊産婦安心出産支援事業」について

実施してまいります。

また、出産のリラックス効果、産後の体調管理や骨盤のゆがみ解消の効果が期待される「産前・産後のヨガ教室」、母子の触れ合いにより子どもの心の発達を促す「ベビー・キッズマツサージ教室」を引き続き開催し、母親同士が交流できる機会を設けて育児不安の解消を図るよう努めてまいります。



③健康づくりの推進についてです。

町民一人ひとりが、生涯を通じて積極的に健康づくりに取り組めるよう、保健師、管理栄養士及び健康運動指導士の専門性を最大限

活用し、正しい健康知識の普及・啓発により町民の意識改革に努

め、健康診査の受診率向上を目指し、疾病の予防や早期発見、早期治療につなげてまいります。

疾病の予防については、引き続き、高校生までと65歳以上の方を対象とした「インフルエンザ予防接種」の全額助成をはじめ、高齢者の肺炎の重症化を防ぐため、「肺炎球菌感染症予防接種」の半額助成を実施いたします。

新型コロナウイルス感染症への対応については、国等の関係機関からの情報収集や、住民に対する速やかな情報周知を図るなど、引き続き、感染予防対策を徹底してまいります。

なお、本町においても4月以降、ワクチン接種が開始される予定ですが、町民への接種が円滑に進むよう専門知識を有している民間事業者の支援を受け、安全に安心して接種する体制を整備して取り組んでまいります。

エキノコックス症対策については、引き続き北海道エキノコックス症対策実施要領に基づき、町民を対象とした無料検診を実施いたします。

④地域医療の維持についてです。

蘭越と昆布の診療所を統合した第1次医療の拠点として、新しい蘭越診療所が4月に開業いたしますが、町民の「いのち」を守り続ける診療所として持続可能な診療体制を築いてまいります。



また、公的医療機関等の機能を有する俱知安厚生病院旧棟の老朽化対策と耐震化の必要性から、北海道厚生農業協同組合連合会が令和3年度から改築整備を行うこととなり、その事業費については羊蹄山ろく7町村と岩宇・南後志の7町村の計14町村で連携して支援してまいります。

「地域産業が元気なまちづくり」について

2点目は、地域産業が元気なまちづくりです。

農業をはじめ、商業、観光などの経済活性化を推進し、多様な資源を活かしたブランド力のある元気なまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

① 農業の振興についてです。

多様な経営体と農地の確保を図るため、農業後継者の育成や担い手の確保、新規就農者の経営安定化に対し支援するとともに、営農改善に取り組む担い手グループに支援してまいります。

安全で安心な農作物の作付け拡大や技術指導など、農業者の多様なニーズへの対応を図ってまいります。

生産性を高め、競争力のある農業を実現し、農業を持続できる環境を整えるため、道営農地整備事業を推進してまいります。

エゾシカやアライグマなどの鳥獣による農業被害は町内全域に広がり、捕獲頭数も増加していることから、鳥獣被害対策協議会と連携し駆除対策に努めるとともに、電気柵整備などについて支援して

まいります。

持続可能な農業生産の推進を図るため、スマート農業など、先端技術の取組を推進するとともに、経営の複合化と農業所得の向上を図るための振興作物の取組、高品質米の生産技術を推進するための水稲圃場ケイ酸資材投入の取組などについて支援してまいります。

水稲育苗施設は、農作業の省力化、クリーン農業に大きな役割を担っており、健苗の供給、良質な育苗用土の供給に努めるとともに、密苗などの新たな取組により出荷面積の拡大を図るなど、一層の活用を図ってまいります。

日本型直接支払制度として法制化されている「中山間地域等直接支払」、「多面的機能支払」、「環境保全型農業直接支払」の取組を実施してまいります。

蘭越ブランドの推進を図るため、様々な機会を通じてピーアール・ブランド化に取り組みとともに、昨年は残念ながら延期となりました「米ー1グランプリinらんこし」の開催に対し支援してまいります。



本町農産物の持つ可能性と発展を図り、付加価値向上を図るため、農産物の加工販売に取り組んでいる生産者に対し支援するとともに、昨年3月に京都大学、民間企業と締結した産学官連携事業による薬用植物を通じた地域活性化の取組を推進してまいります。

② 林業・水産業の維持についてです。

森林は、国土の保全、水源かん養、地球温暖化対策、豊かな生活環境の保全、国土の強靱化などに寄与しています。

本町面積の約80%が森林であり、適切な森林管理により、山林

の持続性の確保が求められています。

このため、蘭越町森林整備計画や森林経営計画に基づき、森林所有者が実施する「未来につながる森づくり整備事業」や「下刈・除間伐推進事業」などに対し支援するとともに、森林環境譲与税を活用し、森林整備事業等へ助成する「私有林等整備事業」により、森林整備の促進と林業振興を図ってまいります。

水産業については、引き続き育てる漁業への環境づくりの推進に努めるとともに、高潮対策や旧船揚場からの飛び砂対策などの海岸保全について、関係機関に要請を行ってまいります。

③ 商工業の振興についてです。

コロナウィルス感染拡大の影響による観光客等の減少や不安定な雇用情勢で町内消費が大きく落ち込む中、事業者への救済措置として実施してきました緊急経営対策融資事業に対する利子補給を、従来の中小企業振興融資等と併せて実施いたします。

また、商店街をはじめとする地域全体の賑わいの創出など、魅力ある商工業の振興を目指すため、

商工会との情報共有や連絡会議を引き続き開催し、連携強化に努めてまいります。

町内での消費促進誘導のため、らぶちゃんカード会事業に対して支援するほか、蘭越町商店街街路灯管理組合に対して街路灯の助成を行い、LED化を推進します。

雇用形態や労働環境が大きく変化する中、労働者の生活に対する不安を払拭するため、引き続き「蘭越町勤労者生活融資資金」を金融機関に預託し、労働者の生活環境の向上に努めてまいります。

また、季節労働者に対する雇用対策につきましては、引き続き「緊急就労対策事業」を実施し、就労機会の創出と拡大を推進してまいります。

④ 観光の振興についてです。

本町の観光資源として、泉質の異なる温泉郷とニセコ山系や田園風景など、美しく豊かな自然景観や地域資源を活用して、地域産業との連携による体験・交流・滞在型観光を目指します。

特に、らんこし米や温泉など地域ブランドの向上を図るため、テレビ番組、Web広告、インターネット動画配信などを通じて、蘭

越町の観光ピーアールを行います。

また、法人化された蘭越町観光物産協会の運営に対して、引き続き、人件費や各種事業を支援してまいります。

昨年は中止となりました「トヨタガズーレーシングラリーチャレンジin 蘭越」や「全日本ラリーカムイ」などのモータースポーツ、サイクリングスポーツの「ニセコクラシック」、北海道トライアスロンなど、スポーツイベントの開催が予定されていることから、コロナウィルス感染の状況を注視しながら、開催に向けて支援してまいります。

さらに、蘭越町を奥ニセコ地域として、他のニセコ地域と異なる魅力を発信するため、ニセコ観光圏やニセコ山系観光連絡協議会による広域連携に参加するほか、街の茶屋を当地域の情報発信拠点として、観光物産協会の協力を得ながら強化してまいります。

また、建設から25年を迎えた交流促進センター幽泉閣の老朽化した暖房・給湯ボイラーについて、温泉熱を利用したボイラーへの更新に向けて準備を進めます。

「人材を育む教育と学習のまちづくり」について

3点目は、人材を育む教育と学習のまちづくりです。

社会環境の変化に対応できる子どもの育成と、生涯学習・スポーツ・芸術文化の振興により心豊かな人が育つまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

① 学校教育の推進についてです。

令和2年度に国のギガスクール構想に基づき整備した1人1台のタブレット端末を情報教育やプログラミング教育に活用するとともに、非常時において自宅で学校の授業が受けられるオンライン授業などに取り組んでまいります。

教職員の多忙化を改善する働き方改革については、業務の効率化や指導体制の充実を図り、地域の人材を活用しながら業務の縮減を進めます。

中学校においては、すべての運動部に部活動指導員を配置することにより、時間外勤務を削減してまいります。

就学前児童を含め、特別な支援の必要な児童生徒と家庭教育に悩みを抱える保護者や、子育てに心配や不安を持つ親に対して、改善

に向けた適切なアドバイスや指導を行う「教育相談支援員」を継続して教育委員会に配置し、保護者からの相談体制と特別支援教育等の充実を図ってまいります。

学校と保護者、地域の皆さんが、共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、協働しながら一緒に子どもたちの豊かな成長を支える仕組みとして、全国的に取組が進んでいる「コミュニティスクール（学校運営協議会）」を導入し、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組めます。

蘭越高校の存続につきましては、本年度入学志願者は17名でありましたが、児童生徒の減少に加え、進路選択の多様化により、今後再編整備基準の10名を超える入学者確保は大変厳しい状況が見込まれます。

引き続き存続に向け、入学者の確保に力を尽くすとともに、蘭越高校が道立高校として存続が困難となった場合に備え、昨年度設置した「今後のあり方について協議する検討委員会」において、進むべき方向性をまとめてまいります。

す。

経済的な理由により就学が困難な大学生等の世帯に対して、給付型奨学金と貸与型奨学金を併用することで、学生の就学を支援してまいります。

②生涯学習の推進についてです。

町民の学習ニーズは心の豊かさや生きがいの希求など多様化しており、こうしたニーズに応えられる環境として、新型コロナウイルス感染症の対策を十分に講じながら、町民センター講座や各種体験教室を拡充し、様々な学習機会の提供に努めてまいります。

高齢者の社会参加や学習への意欲に応える場となっている「蘭寿大学」については、新たな体制での運営を進め、事業の拡充を図ってまいります。

公立図書館として、子どもから高齢者まで町民の多様な活動を支え、「学習・情報の拠点」となっている花一会図書館については、地域資料を収集しながら、町民

ニーズに合った図書資料を提供するとともに、より身近なところで本が借りられる移動図書館事業や施設内文庫の設置、学校図書館支援事業など、幅広い読書の普及促

進に努めてまいります。

芸術文化は、感動や喜びをもらたし、暮らしを豊かにすると同時に、社会全体に活力を与える上で大きな力となるものです。

児童を対象とした舞台芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、郷土芸能団体に対して老朽化した道具の修繕を支援します。

曲子氏の日本画作品については、(仮称) 曲子光男記念館検討委員会の答申に基づき、展示と収蔵について事業の具体化を進めてまいります。

スポーツ振興では、新型コロナウイルス感染症の対策を十分に講じながら、各種スポーツ活動、健康づくり事業など、生涯スポーツの推進に努めるとともに、蘭越町スポーツ協会と連携し、子どもたちや町民の皆さんがスポーツで能力を発揮できるよう、スポーツ少年団活動の育成と関係団体の活動を支援してまいります。

また、誰もが気軽にスポーツに触れられる環境づくりを進めてまいります。

「安全・安心な暮らしをけるまちづくり」について

4点目は、安全・安心な暮らしを守るまちづくりです。

防災・防犯体制の強化と生活基盤の整備により、いつまでも安心して快適な暮らしを維持できるまちを目指し、次のことに取り組みでまいります。

①防災・減災対策、防犯・交通安全対策の推進についてです。

防災・減災対策については、町民一人ひとりの意識を高めるため、今年1月に採用した地域防災マネージャー(防災監)を活用して、災害発生時の迅速な対応を図るとともに、港地区の地震津波避難訓練、水防工法実技訓練、原子力防災訓練などの充実を図ります。

近年の異常気象等に伴う災害を最小限に抑えるため、「防災ガイドマップ」を活用し、各家庭の安全対策、地域の危険箇所、避難方法など、身近にある災害への不安・相談を行う地域防災教室を開催するなど、町の防災力向上を図ってまいります。

また、「蘭越町防災備蓄計画」に基づき、毛布や避難所資機材等

を年次的に購入し、有事の際には、必要な物資が適宜分配できるよう、指定避難所等に分散して備蓄品の配備を進めてまいります。

津波発生時の避難場所・避難所の設置については、本年11月の完成を目指して「港地区津波避難タワー」の建設を進めてまいります。



消防設備については、老朽化した救急資機材、職員用防火衣の更新、名駒消防会館の設備整備等を進めるとともに、田下サイレン塔を撤去します。

犯罪や交通事故のない社会の実現は、誰もの願いであり、本町の重要施策のひとつであります。

防犯対策においては、近年増加傾向にある特殊詐欺や不審者による犯罪などを抑止するため、住民に対する啓発活動を行うとともに、警察など関係機関等との連携を一層図ってまいります。

交通安全対策は、道路交通に関わるすべての人々に対するものであることから、さまざまな機会を捉えて交通安全意識の啓発に努めるとともに、街路灯のLED化の推進など、交通安全施設の整備に努めてまいります。



また、「グット・ドライバー・レッスン」の共催により、特に高齢ドライバーの安全運転に役立つ知識や基本動作の習得、自動ブレーキ装置などの安全運転支援装着車両

の試乗など、安全で快適な運転につながる取組を引き続き進めてまいります。

②道路・橋梁の維持管理、上下水道の維持管理、住宅の整備についてです。

町道については、交通基盤を適切に維持するため、道路改良工事、路面の舗装・補修や道路排水及び区画線等の整備を進めてまいります。

河川については、近年、局地的豪雨により河川の氾濫や冠水が発生していることから、計画的に河川改修及び河床整備を進めてまいります。

また、国や道が管理する道路や河川の維持管理に対しても適切な措置を講じていただくよう関係機関に要請してまいります。

冬期間における地域住民の道路交通を確保するための除排雪作業については、蘭越町雪対策検討委員会からの提言を踏まえ、より効果的な除雪体制の構築に努めてまいります。

道路橋梁施設については、「蘭越町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、御成橋補修工事の継続と橋梁補修の実施に向け、宝橋及び白

井川橋並びに旧国道大谷橋の調査設計を行い、地域の道路網の安全性、信頼性の確保を図ってまいります。

また、道路橋梁の定期点検を行い、構造物の適正な維持管理に努めてまいります。

公営住宅については、令和2年度に見直しを行った「蘭越町住生活基本計画」及び「蘭越町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営住宅等の建替え計画や改修事業など、町民ニーズに対応できる住環境の形成を図ってまいります。

また、造成を行った「さくら団地」敷地には、民間事業者が設計・建築した住宅を町が買い取る「建物提案型買取事業」を進めてまいります。

水道事業（簡易水道事業）については、水道施設台帳を整備し、計画的に水道施設整備を進め、安全・安心な水道水の供給に努めてまいります。

下水道事業（農業集落排水事業）について、農業集落排水施設は生活排水の処理等を行う重要な基盤であることから、各施設の機能を保全するために計画的に修繕を実施するとともに、終末処理施設の

処理能力の維持及び向上を図るため、昆布地区機能強化対策事業を進めてまいります。

③地域公共交通網・情報網の形成についてです。

蘭越町生活交通バス「らんらん号」は、町外（倶知安等）への移動手段の一つとして、昨年度から早朝便の発着時刻を早めてJRへの接続を可能とする運行時間・路線の見直しを行いました。引き続き利用者等の要望を可能な限り取り入れ、町内交通機関の利便性の向上に努めてまいります。

2030年度末の北海道新幹線の札幌延伸に伴い経営分離される並行在来線問題については、北海道新幹線並行在来線対策協議会で、経営分離後の鉄道存続や地域交通のあり方についての方向性を引き続き検討するとともに、管内の市町村と長万部町を対象とする地域公共交通計画の策定を目的として、今後、北海道が主導して発足する「北海道後志地域公共交通活性化協議会」に参画し調査を進めてまいります。

町内における情報通信格差の是正と地上デジタルテレビ放送の難視を解消するため、公設民営方式

により光回線網等の情報通信基盤施設を運用してまいります。

④生活衛生環境の維持、エコエネルギーギータウンの確立についてです。

生活衛生環境は、快適で衛生的な生活を営むための基盤であり、引き続き、一層の向上に努めるとともに、環境に大きな負荷を与える廃棄物（ごみ）については、減量化と資源化を推進してまいります。

生活環境基盤の維持向上については、し尿の広域処理の適正化を維持するとともに、公共水域保全の観点から、合併処理浄化槽普及のため、整備費用の助成を継続します。

ごみの減量化と資源化の推進については、「環境衛生だより」などによる定期的な啓発を図るとともに、適正な分別の注意喚起、さらには、各種別ごみの適正処理（委託）に努めてまいります。

「蘭越町地域新エネルギービジョン」と併せて実現性を重視して策定した「導入計画」に基づき、もみ殻バイオマス利活用については、引き続き、もみ殻燃料製造販売、冬期間の農作物生産販売など、

再生可能エネルギーを活用した新たな農業振興を推進してまいります。

また、地熱発電については、ニセコ・蘭越地区地熱資源活用協議会での取組を中心として、地熱発電に関する情報共有や利用に係る知見を深め、資源調査の動向に注力してまいります。

空家等の適正管理の啓発や利活用促進等を総合的かつ計画的に進めるため、俱知安警察署と連携を図ってまいります。



昨年、町の景観条例の一部改正を行い、開発行為に対する景観調査や住民説明会の開催を義務付けし、環境審議会での審査などを定めましたので、町の活性化につながる蘭越らしい開発に資するよう取組を進めてまいります。

「健全な行財政運営の推進と自立するまちづくり」について

5点目は、健全な行財政運営の推進と自立するまちづくりです。

町民主体の将来にわたって安定的な行財政運営により、町内外の人が住み続けたいと思うまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

①自治基盤の構築についてです。広報活動として実施している町政懇談会やお茶の間懇談会については、きめ細かな町民との対話を重視した内容で開催してまいります。



また、昨年度「らんこし米」をテーマに実施した「町長の出前講座」については、時代に即した内容を設定し、小中学校の要望も考

慮しながら引き続き実施してまいります。

毎月発行しております「広報らんこし」については、町内の話題や町民の各種活動、行政情報の周知など、一層の紙面充実を図ってまいります。

また、公式フェイスブックを活用して町の出来事を毎日掲載しており、防災情報の周知も含め、迅速な情報発信に努めるとともに、町のホームページについては、町内外に綿密かつ迅速に発信できるようリニューアルを進めており、今年8月から新たな運用を開始いたします。

国が新たな施策を導入する中で、行政事務が増大していることから、行政による行政事務の効率化を図るだけでなく、協働のまちづくりや民間手法の導入による事業推進など、多様な手法による効率化に取り組むとともに、広域連携として、共同処理による事務の合理化などをさらに推進します。

また、総務省が推進する「地域おこし企業人交流プログラム」を活用し、三大都市圏に所在する民

間企業の社員を一定期間受け入れ、専門的知識、人脈、ノウハウ等をまちづくりに活かす取り組みを行うとともに、職員の能力が十分発揮できるよう適材適所の任用や職員研修を計画的に行い、職員の意識改革、能力向上に努めます。

② 移住・定住の促進についてです。

定住支援対策については、新たな定住支援条例により、居住地の確保を目的として空家の利活用を図るため、改修費用や空家撤去費用を補助することにより、移住者を含め本町に永く定住できる環境を支援してまいります。

また、昨年度採用した地域おこし協力隊を活用して、蘭越の魅力を含め込んだ移住パンフレットを作成し、大都市での移住イベントの参加やオンライン移住相談を試み、移住人口及び関係人口の創出に努めてまいります。

③ 協働意識の醸成についてです。

人口減少や高齢化の推進により、これまで地域のコミュニティを支えてきた担い手が減少しており、行政と住民の協働によるまちづくりが益々重要になっております。

まちづくりに有効な各分野の専

門家を招き、町民や職員を対象とした講演会の開催や町の活性化を図るため、町おこしイベントや情報発信を行う団体に対して支援を行ってまいります。



Ⅲ 蘭越町各会計予算案

【一般会計】	
一般会計	59 億 8,500 万 0 円
【特別会計】	
奨学資金	252 万 1 千円
後志公平委員会	100 万 0 千円
地域振興事業	4,990 万 0 千円
国民健康保険	2 億 5,390 万 8 千円
後期高齢者医療	9,015 万 3 千円
介護保険サービス事業	6,849 万 4 千円
簡易水道事業	1 億 5,574 万 7 千円
農業集落排水事業	2 億 872 万 2 千円
温泉旅館幽泉閣事業	2 億 5,670 万 0 千円
特産品開発事業	2,130 万 0 千円
特別会計 小 計	11 億 844 万 5 千円
合 計	70 億 9,344 万 5 千円



Ⅳ むすび

以上、令和3年度の町政を執行するに当たり、重点的な取組方針と予算概要等について、所信の一端を申し上げます。

2期目の町政を預かり、スタートの年度となりますが、昨年から急速な勢いで拡散してきた「新型コロナウイルス」の感染予防となるワクチン接種をはじめ、各種コロナ対策に関する事務・事業を確実に進めていくとともに、その先にあるまちの未来を見据え、幅広い見地から諸課題を検証し、1期4年で培った流れを加速させ、町民に寄り添った各種施策を全力で推進してまいります。

議員の皆様と町民の皆さん、加えて関係機関各位の一層の御理解と御協力を重ねて心からお願い申し上げます。



令和3年度教育行政執行方針

子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校の教育活動ははじめ地域での育みをしっかりと取り組んでまいります。



小林教育長

令和3年第1回蘭越町議会定例会の開催に当たり、所管いたしました教育行政の主要な方針について申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ町民の皆さんに一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和3年3月4日

蘭越町教育委員会

令和2年度における教育行政の執行につきましては、町議会並びに町理事者の御理解の下で、町民の皆さんをはじめ関係者の御協力をいただきながら、業務が円滑に推進できましたことを心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の長期臨時休業や夏冬休みの短縮、行事等の中止、見直しなど子どもたちの生活はもとより、全ての人がこれまで経験したことのない出来事に不安や戸惑いを感じて生活をしてまいりました。

今後においても、コロナ禍の影響は大きなものがありますが、ウィズコロナ、ポストコロナを見据え、子どもたちが持続可能な地域の創り手としての資質・能力を

身に付け、幸福な人生を歩むことができるよう、教育の果たす役割は、これまで以上に重要となります。

子どもたちの安全を守りながら、「学びを止めない」「心をつなぐ」活動を全力で進めてまいります。

また、町民の皆さんが生きがいをもって充実した生活を営むために、スポーツ活動や芸術文化活動、各種サークル活動等に参加できるよう、感染予防対策を徹底し取り組んでまいります。

昨年度策定いたしました「蘭越町教育推進計画」の基本理念であります「自立と共生の精神をもって、自分と郷土に誇りを持ち、たくましく生きる蘭越人の育成」の実現を念頭に、充実した環境づくりに努めてまいります。



所管いたします「学校教育」と「生涯学習」の具体的な施策について申し上げます。

学校教育の充実

学校教育につきましては、技術革新やグローバル化など、急激に変化する社会を生き抜くためには、新しい社会や経済に対応する力の育成だけではなく、一人ひとりが感性を豊かにして、人生や社会の在り方を創造的に考えることができるよう、豊かな心や人間性を育んでいくことが重要となります。

多様な価値観の存在を認識しつつ、自ら考え、他者と対話し協働するために必要な資質・能力を育成するよう推進してまいります。具体的な3点について申し上げます。

1 開かれた学校づくりの推進

社会・経済の変化に伴い、学校を取り巻く課題が複雑化・多様化しており、学校・教職員だけでは十分に解決できない課題が増加していることから、教育の質の向上を図るために、教職員間、学校間

の連携や社会との相互連携の重要性が高まっております。

子どもが健やかに成長するためには、学校だけではなく、地域社会が教育の場として十分な機能を発揮することが必要となり、特に、変化の激しい社会を生き抜く力は、多様な人々との関わりや、様々な経験を重ねていく中で生まれることから、学びを支える地域との連携・協働を推進し、教育力の向上を図ってまいります。

平成29年度から学校運営協議会（コミュニティスクール）の導入が努力義務となり、全国的に導入が加速しております。

本町においても導入を検討してまいりましたが、本年度から地域や家庭と連携し、専門的知識、技能を有する地域の人材や町の教育資源を活用した学校運営協議会を導入し、地域と一体となって魅力ある学校づくりに努めてまいります。

また、学校における働き方改革の総合的な方策として、地域の人材を活用した中学校での部活動指導員が、教員の授業準備や部活動の運営などに大きな効果を発揮していることから、今年度は中学

校の運動部全てに部活動指導員を配置し、働き方改革を推進してまいります。

2 確かな学力を育む 教育の推進

昨年度全面改訂された小学校の学習指導要領に続き、今年度は中学校の学習指導要領も全面改訂されます。

予測が困難な時代を乗り切るため、課題解決するための思考力、判断力、表現力の育成、主体的対話的で深い学びの実現、情報通信技術（ICT）の飛躍的進化に対応したプログラミング教育など、新たな学習指導要領に対応した適切な教育課程の編成・実施に取り組んでまいります。

また、幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校が連携して、国際社会に対応できる人材の育成と英語力の向上を図るために設立した「外国語教育連携推進会議」の事業をより充実するとともに、外国語活動支援員や外国語指導助手（ALT）2名を継続して配置し、小中学生が受講する英語検定の受講料についても引き続き全額助成し、英語力の向上と英語教育の推

進に努めてまいります。



複雑で多様化する学校教育の課題に適切に対応するため、継続して学校教育アドバイザーを配置し、町内小中学校の学習指導の充実と教職員の指導力や学校経営の向上を図ってまいります。

また、児童生徒の習熟の程度に応じた指導の強化ときめ細かな学習指導の充実を図るため、引き続き、各学校に特別支援教育支援員（学習支援員）を配置してまいります。

言葉の発達や学習面、行動面等で支援を必要とする児童生徒が年々増加している中で、子育てに悩みを抱えている保護者が多く

なっていることから、教育相談支援員を引き続き配置するとともに、今年度から入学する医療的ケアを必要とする児童が安心して学校生活を過ごせるよう新たに看護師を配置し、学校内の支援体制を充実させながら、特別支援教育の強化を図ってまいります。

蘭越小学校に開設している通級指導教室は、利用者の増加に伴い、2名の担当教員を配置し、昆布小学校にも巡回して指導を行っておりますが、個別指導による教育支援の効果が大きく現れておりますので、引き続き通級指導教室の安定運営に努めてまいります。

3 教育活動を支える 環境整備の充実

新型コロナウイルス感染症が収束していない中で、学校内で感染リスクを下げるために、3密を避ける、マスクの着用、手指消毒、健康観察等の感染予防対策を徹底し、コロナ禍にあっても学習内容や活動内容を工夫しながら、可能な限り授業や部活動、各種行事等の教育活動を継続し、子どもの健やかな学びの保障に努めてまいります。

また、情報通信技術が急速に進展しており、子どもたちが高度に発達していく電子メディアの社会に適切に対応していくため、昨年度にギガスクール構想として1人1台のタブレット端末を整備いたしました。

今年度は、整備した端末を有効に活用できるよう研修会や講習会を積極的に開催し、非常時や災害時に自宅にいても学校との連絡や継続した学習が可能となるオンライン授業の取り組みを進めてまいります。

北海道教育委員会が策定した「これからの高校づくりに関する基本方針」において、蘭越高校は地域連携特例校として、2年連続して生徒数10名未満の場合は募集停止となりますが、関係機関が丸となって募集活動を行い、今年度も17名の入学が予定されております。

引き続き高校存続のため入学者の確保に努めてまいります。一方で、道立高校としての維持が困難になった場合に備え、蘭越高校の今後のあり方についての検討委員会において、継続して検討してまいります。

子どもたちを取り巻く社会には、自然災害や交通事故など多くの危険が潜んでおりますが、防犯協会や地域家庭等と連携した不審者対策や交通安全対策等に取り組みとともに、町の防災担当課と連携し、様々な危険から児童生徒の安全を守るため、防災教育を推進してまいります。

学校給食の運営につきまして、コロナ禍における感染症対策など衛生管理を徹底し、児童生徒の健康の保持増進と安全・安心な食事に対する正しい理解が得られるよう、学校と連携して食育の推進を図ってまいります。

また、給食センターは、整備後21年が経過し、老朽化が著しい機器等を計画的に交換修理しておりますが、安定した給食の提供を図るため、引き続き、施設の維持補修に努めてまいります。

生涯学習の充実

社会状況の変化に対応し、充実した人生をおくるためには、学習ニーズの多様化にこれまで以上に的確に応えることが求められております。

本町の四季折々の美しい自然な

どの風土で育まれてきた先人の知恵や工夫、歴史や伝統、文化、スポーツなどの学習資源を生かしながら、自ら進んで学び、人生のあらゆる時期に「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」学習できるよう、地域づくりに結びつく生涯学習社会の充実に努めてまいります。

具体的な5点について申し上げます。

1 家庭の教育力向上への支援

家庭は、生涯を通じての学習の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣や他人に対する思いやりなどを学ぶ最も基礎的で重要な役割を担っており、家庭教育の充実が欠かすことができません。

家庭教育に関する学習機会や情報を充実させ、子どもたちが安心して活動できる居場所づくり、時代を担う子供たちに必要な力の育成など、地域全体で子どもたちを守り育てる環境づくりに努めてまいります。

青少年健全育成推進委員会、PTA連合会と連携した学習機会の提供、また、子育て中の親子コミュニケーションのきっかけとなる場

や親子と地域がつながる場として、就学前親子を対象にした「まめつ子クラブ」、小学生を対象にした「親子料理教室」を引き続き実施してまいります。

放課後の子どもの安全安心な居場所づくりとして実施している「昆布小学校放課後子ども教室」は、安全に充実した活動ができるように配慮し、引き続き週5日間、開設してまいります。



2 学んだ成果を生かす

生涯学習の推進

いくつになっても、いつでも、どこでも、自由に選択して学ぶこ

とができる学習機会の充実を目指す「生涯**楽習**のまち」宣言の趣旨に基づいて、地域・関係機関との連携により学びの楽しさを多くの町民に伝え、時代に即した学びの機会を提供するとともに、地域の人材を生かし、学びを次の人・必要な人へとつなぐ循環型の学びの仕組みづくりに努めてまいります。



生涯**楽習**サークルや地域人材と連携しながら、町民センター講座や各種体験教室を拡充し様々な分野の学習機会の提供を行い、また、生涯学習推進計画「らんらんプラン21」の定期的な点検を継続し、生涯学習ボランティアを育成活用する体制づくりに努めてまいります。

3 潤いのある地域づくりをめざす社会教育の推進

ライフスタイルの変化に伴い、個人の生き方や価値観が多様化し精神的な豊かさが求められております。

一生涯、生きがいのある人生をおくるため、地域、関係団体が一体となった社会教育活動の推進に努めてまいります。

町民の自主的な芸術文化を支援していくとともに、幼少の頃から様々な文化活動に触れる機会の充実を図り、活動を支えていける人材の発掘・育成に努めてまいります。

また、地域の自然、文化、歴史を受け継ぎ、後世に引き継ぐことができるよう、郷土を知り、郷土のすばらしさを感じられるふるさと学習の充実を図ってまいります。

異年齢間の交流と英語に親しむことを目的に実施している「イングリッシュキャンプインらんこし」は、地域や学校教育と連携しながら、ウィズコロナを見据え、1日日程での事業として実施してまいります。

各種講演会などの開催においては、コロナ禍により講師が来町できず、学ぶ機会が減少していることから、町民センターを会場としたオンラインでの開催も実施し、学習機会の確保を図ってまいります。



4 町民と共に創る 使い良い図書館活動の推進

花一会図書館は、図書館法に基づき公立図書館として3年目を迎えます。

未来を担う子どもたちに読書活動を通して豊かな感性、表現力、創造力や言語活動、情報活用能力を育み、また、目まぐるしい社会状況の変化の中を生きる町民が、新しい知識や情報を自由に得て学び、生かすことができるよう生涯

学習の拠点施設としての図書館活動の充実を図り、家庭、学校、地域と連携協力し、あらゆる機会と場所での読書環境づくりに努めてまいります。

創造力を豊かにし、生きる力を身に付ける上で大切なものとなる子どもの読書活動が、乳幼児から幼稚園・保育所、小学校、中学校まで途切れることなく継続するよう、ブックスタート、絵本講座、ちっちゃいほんだななどの事業を引き続き実施してまいります。



また、学校図書館が読書、学習、情報センターとしての機能を十分に発揮することができるよう、学校図書館巡回派遣事業を継続し、各学校図書館の運営や活動の支援

を積極的に行ってまいります。

高齢者や、交通事情等様々な事情で図書館の利用が困難になっている町民の方に対して、高齢者施設や役場出張所での移動図書館の実施や施設内文庫の設置など、町内全域の様々な場所での利用できる図書館サービスの提供に努めてまいります。



5 生き生きとした生活をめざすスポーツ活動の推進

心身ともに健康で、毎日の充実した生活や生きがいのある生活ができるよう、どの年代においても、健康づくりとスポーツに親しむことができる環境づくりを進めていくため、一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、興味等に応じて、身近な地域で気軽にスポーツ

に親しむことのできる場や機会の充実に努めてまいります。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツ大会や行事等が中止となり、また、施設の利用についても制限するなど町民の皆さんや子どもたちにとってスポーツ活動に参加する機会が少なくなりました。



今年度は、感染予防対策を徹底しながら、豊かな自然を活用した野外レクリエーション活動やだれでも気軽に参加できるニユースポーツの普及と愛好者の拡大を図るとともに、各種スポーツ活動や健康づくり事業など、生涯スポーツの推進に努めてまいります。また、スポーツ協会が開催する

事業及び加盟団体の事業運営に協力するとともに、各種スポーツ大会及びスポーツ教室等の各種事業を積極的に支援し、競技力の向上と底辺の拡大に努めてまいります。



スポーツ活動の拠点施設となる総合体育館をはじめ、町民プールや総合運動公園野球場、目名サッカー場等目的に応じて多くの皆さんが利用されておりますが、経年使用による老朽化が進み、補修が必要な施設もあることから、施設の適正な維持管理を図りながら、利用者の安全を確保し有効に活用されるよう、緊急性の高いものから順次計画的に補修してまいります。

むすびに

以上、令和3年度の教育行政執行方針について申し上げます。

子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。

次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校の教育活動はじめ地域での育みをしっかりと取り組んでまいります。

また、心が塞ぎ込む出来事の多い現在、町民の皆さんが元気に毎日を過ごし、生活を和やかで豊かにするよう生涯学習活動の充実に一層努めてまいります。

業務の執行に当たりましては、町理事者と総合教育会議等において十分協議し、学校や関係団体と密接な連携を取りながら、円滑な執行に努めてまいりますので、町議会の皆様並びに町民の皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

町職員の人事異動

町職員の人事異動の発令について、お知らせします。（かつこ書きは異動前）

令和3年4月1日付

- ▼総務課長 渡辺 貢（総務課長兼企画防災対策室長）
- ▼建設課長 北川 淳一（住民福祉課長）
- ▼住民福祉課長 北山 誠一（建設課長）
- ▼健康推進課長兼保健福祉センター館長兼居宅介護支援事業所長兼訪問介護事業所長兼地域包括支援センター長 梅本 聖孝（商工労働観光課長兼観光係長）
- ▼健康推進課町立蘭越診療所事務長兼町立蘭越診療所係長 山下志伸（健康推進課長兼町立統合診療所開設準備室事務長兼保健福祉センター館長兼居宅介護支援事業所長兼訪問介護事業所長兼地域包括支援センター長）
- ▼商工労働観光課長 水上 昭広（商工労働観光課参事兼幽泉閣支配人）
- ▼税務課長 名越 義博（税務課主幹兼固定資産係長）

- ▼農林水産課参事（土地改良担当） 木村 恭史（農林水産課参事【担い手・農地流動化担当】）兼農業委員会事務局長）
- ▼議会事務局長 福原 明美（住民福祉課主幹【国民健康保険・医療給付・福祉・住民担当】兼国民年金係長）
- ▼総務課企画防災対策室長兼まちづくり推進係長 今野 満（教育委員会学務課主幹兼総務係長）
- ▼健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターこんぶ係長兼高齢者コミュニティセンター館長 高橋 伸次（住民福祉課主幹【環境衛生・住民運動・交通安全運動担当】交通安全運動係長兼住民運動係長）
- ▼住民福祉課主幹（国民健康保険・医療給付・福祉・住民担当兼国民年金係長） 前田 伸晃（健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターこんぶ係長兼高齢者コミュニティセンター館長）
- ▼商工労働観光課幽泉閣支配人 津村 智之（商工労働観光課幽泉閣副支配人）

- ▼教育委員会生涯学習課主幹兼町民センター長兼花一会館長兼花一会業務係長 高橋 ひろみ（教育委員会生涯学習課主幹兼町民センター長兼業務係長）
- ▼住民福祉課保育所長 長船 真由美（住民福祉課蘭越保育所主査）
- ▼商工労働観光課幽泉閣副支配人兼事業係長 脇山 満（商工労働観光課幽泉閣事業係長兼管理係）
- ▼農業委員会事務局長 高田 幸則（総務課付【北海道派遣】）
- ▼農林水産課主幹（農政・林務水産・農業指導・育苗施設事業担当） 亀山 亨（税務課税務係長）
- ▼教育委員会学務課主幹兼総務係長 山本 和教（総務課総務係長兼秘書係長）
- ▼住民福祉課主幹（環境衛生・住民運動・交通安全運動担当） 河野 俊明【再任用】（議会事務局長）
- ▼総務課企画防災対策室主幹（広報広聴・防災担当） 坂口 幸夫【再任用】（総務課企画防災対策室主幹【まちづくり推進係担当】）
- ▼住民福祉課交通安全運動係長兼住民運動係長 小寺 直和（商工労働観光課地域振興係長）
- ▼総務課企画防災対策室広報広聴係

- 長兼防災係長 工藤 伸也（教育委員会生涯学習課生涯学習係長）
- ▼商工労働観光課観光係長兼地域振興係長 金子 国昭（総務課企画防災対策室まちづくり推進係長）
- ▼住民福祉課環境衛生係長 松山 和史（総務課企画防災対策室広報広聴係長兼防災係長）
- ▼建設課管理係長 今野 美姫（住民福祉課医療給付係長兼国民健康保険係長）
- ▼総務課総務係長兼秘書係長 坂野 孝洋（総務課財政係長）
- ▼農林水産課農政係長 福岡 直樹（農業委員会農地係長）
- ▼教育委員会生涯学習課生涯学習係長 福田 美穂（教育委員会学務課学校教育係長）
- ▼総務課財政係長 河西 慶人（農林水産課農政係長）
- ▼税務課固定資産係長 福岡 敦（住民福祉課環境衛生係長）
- ▼教育委員会町民センター業務係長 兼花一会業務係 滝口 和則（教育委員会町民センター業務係兼花一会業務係）
- ▼農業委員会農地係長 小柳 大騎

▼(総務課総務係)

▼住民福祉課医療給付係長兼国民健康保険係長 小柳 彩華(住民福祉課福祉係)

▼教育委員会学務課学校教育係長 北野 堯之(総務課付【後志広域連合派遣】)

▼農林水産課農業指導係主査 太田 輝人(税務課固定資産係主査)

▼教育委員会町民センター業務係主査兼生涯学習課生涯学習係 本田 恵美子(商工労働観光課観光係主査兼商工労働係)

▼農林水産課農政係 桶野 慎也(農林水産課農業指導係)

▼総務課総務係 西川 健太(健康推進課介護支援係)

▼総務課企画防災対策室まちづくり推進係 島田 優斗(農林水産課農政係)

▼健康推進課高齢者生活福祉センターめな係 木下 俊作(健康推進課高齢者生活福祉センターめな係兼介護支援係)

▼住民福祉課福祉係 前田 康多(総務課財政係)

▼商工労働観光課観光係兼商工労働係 酒谷 真菜(教育委員会町民センター業務係)

▼総務課付 赤部 秀令(健康推進課高齢者生活福祉センターめな係)

▼総務課付 角田 朋也(総務課総務係)

▼総務課付【後志広域連合派遣】 波能 研人(建設課管理係長)

▼税務課主幹兼税務係長 竹内 恒雄【再任用】

▼健康推進課主幹兼介護支援係長 伊藤 真澄【再任用】

新規採用



▼総務課財政係

村元 宏州



▼健康推進課介護支援係

小田 修輔



民間企業からの出向

▼健康推進課主幹(新型コロナウイルス感染症対策担当)

辻 喜亨



退職

▼竹内 恒雄(税務課長)

▼伊藤 真澄(健康推進課主幹兼介護支援係長)

▼菅野 修(土地改良担当【再任用】)

再任用期間終了

▼矢村 勉(住民福祉課保育所長)

▼小林 勝司(教育委員会花一会館長兼業務係長)

道からの派遣期間終了

▼奈良 匡巳(農林水産課主幹【農政・林務水産・農業指導・育苗施設事業担当】)



△4月1日、町長室において、新規採用職員の辞令交付並びに服務の宣誓が行われました。



ベルの音聴いてリフレッシュ

～リフレッシュの会「春の風」～

子育て支援センター主催の標記演奏会が、町民センターで開催されました。

町内で活動している「フリフリマダムス」6名によるハンドベル演奏が行われました。演奏後、会場に来られた親子も一緒に、ハンドベルの体験をしながら、楽しいひと時を過ごしました。



楽しく学び、人生に生かす

～令和2年度蘭越町生涯学習講演会～

町と町教育委員会及び町地域活動推進委員会主催による標記講演会が、町民センターで開催されました。講師に山笑亭小粒こと柴垣美男さんをお招きし、「楽しい人生 今が旬」と題した講演会が約30名の参加者のもと行われ、終始笑いが絶えず楽しい講演会となりました。



手作り竹細工完成しました

～初心者竹細工教室修了式～

3月1日から始まった蘭越町根曲がり竹細工研究会の指導による標記修了式が、町民センターで行われました。本年度は2名の町民が参加、1日2時間7回の受講で、生の竹から材料を作り、最後は六角目の編み込み「目かご」を完成させました。



4月からピッカピカの1年生

～「新一年生小学校体験教室」～

町民センターを会場に、標記体験教室が開催されました。体験教室には22名が参加し、交通安全推進員による「交通安全」のお話や、小学校栄養教諭による「給食と食生活」のお話、花一会図書館の職員による絵本と紙芝居の読み聞かせが行われ、新一年生や参加者は楽しい有意義な時間を過ごしました。





まちの消防力強化へ

～小型動力ポンプ積載車納車式～

羊蹄山ろく消防組合消防署蘭越支署において、多くの消防関係者御出席のもと、標記納車式が執り行われました。

納車後は、山崎自動車(株)よりポンプ積載車の動作方法について説明が行われ、本町のさらなる消防力の強化につながる事が期待されます。



高齢者学級の歴史に幕

～蘭越町高齢者学級「蘭寿大学」閉校式～

昭和50年5月に開設して以来、40年以上の歴史を歩んできた「蘭寿大学」の閉校式が執り行われました。会員数の減少に伴い、従前どおりの活動が難しくなったことから、閉校の運びとなりました。令和3年度からは、高齢者の学び舎「蘭寿大学」と改名し、町民センターを拠点に、町民65歳以上の方ならだれでも参加できる新たな事業を展開していきます。



新年度の活動に向けて

～令和3年度蘭越町生涯学習サークル連絡会議～

町民センターにおいて、標記連絡会議が開催されました。会議には、町民センターサークルに加盟する代表者が参加し、感染対策を徹底した仲での時短開催となりました。会議では、サークル活動並びに町民センター利用方法についての再確認のほか、活動する上での感染対策を講じた施設利用についても併せて協議しました。



港エリアの治安維持に感謝

～港駐在所長谷川巡査部長感謝状贈呈～

倶知安警察署港駐在所に多年に渡り勤務された長谷川博伸巡査部長の異動に伴い、これまでの治安維持の功績を称え、金蘭越町長より感謝状が贈呈されました。

長谷川巡査部長は平成26年4月に赴任されてからおよそ7年間勤められました。



◀ 3月20日 蘭越小学校



▶ 3月17日 蘭越ひばり幼稚園



◀ 3月27日 蘭越保育所



▶ 3月24日 昆布保育所

祝卒業おめでとう

町内の各学校などで卒業式・卒園式が行われ、それぞれの思いを胸に、楽しく過ごした学び舎を巣立ちました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、それぞれが時間間の短縮、最小限の出席者で行われましたが、卒業（園）生たちは思い出と将来の夢を胸に、卒業証書を手に入れました。



◀ 3月1日 蘭越高等学校



▶ 3月15日 蘭越中学校



◀ 3月19日 昆布小学校

お済みですか？児童に係る手当の申請

児童を養育している方には、児童の状況によって各種手当が支給されるのをご存知ですか。
該当する場合は申請が必要です。すでに受給している方も住所や氏名等に変更があった場合は、届出が必要となります。

手 当 名	手 当 月 額 (申請の翌月から支給)	支 給 対 象 児 童 (各手当とも対象児童の養育者に支給されます)
児 童 手 当	◆0歳～3歳未満の児童 1人につき一律 15,000 円 ◆3歳以上小学校6年生までの児童 第1、2子 1人につき 10,000 円 第3子以降 1人につき 15,000 円 ◆中学生の児童 1人につき一律 10,000 円 ◆所得制限超過の受給者 1人につき一律 5,000 円 年3回支給（2月・6月・10月）	中学校修了前の児童 (公務員の方は職場への請求になります) 
児 童 扶 養 手 当	◆児童1人の場合 10,180 円～ 43,160 円 ◆2人の場合 5,100 円～ 10,190 円加算 ◆3人目以降1人につき 3,060 円～ 6,110 円加算 ※受給者の所得により変動します。 年6回支給（奇数月）	18歳（中度以上の障害のある児童（特別児童扶養手当受給対象児童）は20歳）未満の次のいずれかに該当する児童 ●死亡（生死不明を含む）・離婚などで父または母がいない ●父または母に就労できない程度の重度の障害がある ●父または母が法令により1年以上拘禁されている ●父または母に1年以上遺棄されている ●母が婚姻によらないで出産した ※施設入所児童は該当になりません。 公的年金受給者で、児童扶養手当額より低い方はその差額が支給されます。
特 別 児 童 扶 養 手 当	◆1級（重度の障害） 1人につき 52,500 円 ◆2級（中度の障害） 1人につき 34,970 円 年3回支給（4月・8月・11月）	20歳未満の次のいずれかに該当する児童 ●重度の知的障害を有する（療育手帳 A 判定） ●中度の知的障害を有する ●重度及び中度の身体障害を有する（身障者手帳1～4級程度） ●上記と同程度の内部障害、精神障害を有する ※施設入所児童、障害年金受給児童は該当になりません。
障 害 児 童 福 祉 手 当	◆1人につき 14,880 円 年4回支給（2月・5月・8月・11月）	20歳未満の次のいずれかに該当する児童 ●重度の知的障害を有する（療養手帳 A 判定程度） ●重度の身体障害を有する（身障者手帳1～2級程度） ●上記と同程度の内部障害、精神障害を有する ※施設入所児童、障害年金受給児童は該当になりません。

※上記の各手当は、対象児童の保護者及び世帯の状況により所得限度額が異なります。
また、手当月額は物価変動等の要因により改定される場合がありますので、ご不明な点はお問い合わせください。

【お問い合わせ 住民福祉課福祉係（☎ 55-6436）

新型コロナウイルスワクチン 予防接種のお知らせ!!

蘭越町では、令和3年5月以降、高齢者を対象に「**新型コロナウイルス**」ワクチン接種を実施いたします。

【対象となる方】

- ・令和4年3月31日で**65歳以上**の町民の方
(昭和32年4月1日以前に生まれた方)
※対象者様には令和3年4月1日付で接種券・申し込み
のご案内を送付しています。
- ※16歳から64歳までの方は、高齢者の接種が終了後、
ご案内いたします。

【接種期間】

- ・令和3年5月以降



※接種の日時等については、全体をスケジュール管理する都合上、役場健康推進課で決定し、改めてご案内いたしますのでご理解願います。

【接種会場】

- ・蘭越町保健福祉センター
- ・一灯園及び昆布温泉病院（入所者及び入院者）

【料金】

- ・個人負担はありません。**(無料で接種できます)**

【申し込み】

- ・まだ申し込みをされていない方は、次のいずれかの方法で、随時お申し込みください。

- ①町内回覧の取りまとめ用紙に記入
- ②接種券に同封されているはがきで申し込み
- ③コールセンターへ申し込み

【その他】

- 申し込みをされた方には、後日、接種案内を送付します。ワクチンの入荷状況によりご案内をしばらくお待ちいただく場合がありますのでご了承ください。
- 申し込み前に、必ず接種券に同封されている説明書をご覧ください。不明な点は、下記へお問い合わせください。
- 接種会場までの交通手段がない方は同封しているはがき・町内回覧の該当欄にご記入いただくか、お電話での申し込み時にご相談ください。

※バス運行の都合上、できる限りご自身でお越しいただくようご協力ください※

= お問い合わせ・電話申し込み先 =

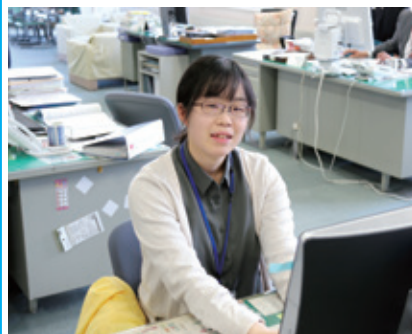
蘭越町 新型コロナウイルスワクチン接種 コールセンター

☎：フリーダイヤル 0120 - 813 - 014

・(9:00 ~ 17:00 土・日・祝日を除く)

≪担当≫保健福祉センター内 健康推進課ワクチン接種担当 ☎ 57 - 6308

こんにちは！
保健師です



上川 晴菜 保健師

「予防接種について」

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 歯科健診のご案内 ～

高齢になると「食べ物がかみにくい」「飲み込みにくい」ことが起こりやすくなります。しかし「**年だから・・・**」と放っておいてはいけません。

歯や口の働きの衰えは、食べることや話すことにとどまらず、肺炎や生活習慣病、認知症といった全身の健康にも悪影響を及ぼします。歯科健診で、歯とお口の健康をチェックし、健康管理に努めましょう。

○対 象 者

後期高齢者医療制度に加入している方

○実 施 期 間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

※予約が必要です。必ず事前に、歯科医療機関に連絡をしてください。

○歯科健診の受けられる歯科医療機関

- ・やまだ歯科医院 電話番号 57-5888
- ・蘭越町立蘭越歯科診療所 電話番号 57-5181 ほか

※受診券が利用できる歯科医療機関の一覧は、受診券発送の時に同封したお知らせに記載しております。

○健 診 料

無 料 ※治療が必要な場合は、別途費用がかかります。

○持参するもの

被保険者証、**受診券**（3月下旬に送付しています）

○主な検診内容

- ・歯及び歯ぐきの状態の確認
- ・義歯（入れ歯）の状態の確認
- ・かみ合わせの確認
- ・口腔の状態（乾燥、汚れなど）
- ・かむ力、飲込む力、舌口唇運動の評価



【お詫び】

3月下旬に対象者に送付いたしました「歯科健康診査受診券」に記載の《注意事項》内に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

また、受診券の使用に支障はありませんので、そのままご使用ください。

正）：「2. 受診券の有効期限は**令和4年3月31日**までです。」

誤）：「2. 受診券の有効期限は令和3年3月31日までです。」

◆お口の健康のために・・・

○食後はこまめに歯をみがきましょう。入れ歯のお手入れも大切です。歯間ブラシ等の使用もおすすめです。

○食事はよく噛んで食べましょう。ひと口、30回噛むことを目標に食べましょう。

○歯科健診（検診）を受けましょう。症状がなくても定期的に口の中をチェックしましょう。

○お口のことで気になることがあれば、早めに歯科医院を受診しましょう。

**健康なあなたも
治療中のあなたも**

年に一回は健診を受けましょう

お問い合わせ 住民福祉課 医療給付係 ☎ 55-6431（直通）又は 57-5111（内線1432）まで

消防署蘭越支署 からのお知らせ



羊蹄山ろく消防組合消防署蘭越支署
消防司令補（広報係長）
山本 征志 さん

『春の火災予防運動』実施

4月20日から4月30日までの11日間、全道一斉に春の火災予防運動が実施されます。

消防署蘭越支署では運動期間中、全町を広報車で巡回し火災予防を呼びかけます。

4月も半ばを過ぎ暖かい日が多くなり、暖房器具の使用もそろそろ一段落の時季となってきました。

冬期間使用した石油ストーブに布等を掛け、来シーズンまで置いておくときは、必ずコンセントから抜くようにしてください。差したまま置いておくと、気付かないうちに点火スイッチを押してしまい火災に繋がる危険性があります。



また、今冬は煙道火災が発生しました。煙道火災は煙突内にタール（煤）が溜まり、

タールに火が付くことが原因で発生します。薪ストーブを使用されているご家庭では、薪ストーブを使用したことにより煙突内にタールが付着していることが考えられますので、煙突掃除の実施を願います。

『ゴミの野焼きは法律で禁止されています』

毎年ゴミの焼却が原因の野火、林野火災が発生しています。平成13年4月1日から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正され野焼きは一部の例外を除いて行うことが禁止されています。違反した場合は直接罰の対象となり、5年以下の懲役、1千万円以下の罰金、又はこの併科となっています。



『蘭越積載車』配備

羊蹄山ろく消防組合蘭越消防団（団長 佐藤信衛）に、小型動力ポンプ積載車が3月25日に納車となりました。積載車が更新配備されたことにより、さらなる消防力の充実強化が図られます。納車後、車両、資機材の取り扱い訓練を行い、即日運用を開始しました。



『幹部教育訓練』実施

令和2年度蘭越消防団幹部教育訓練が3月21日に山村開発センターで実施されました。今年度の訓練は新型コロナウイルス

ナウウイルス感染拡大防止のため参集人員を縮小し部長以上の17名と支署職員11名が参加し分列行進要領等の訓練を実施しました。参加した幹部団員は「部隊訓練は消防団員として基本なのでしっかりと覚えたい」と真剣に取り組んでいました。



▽火事・救急・救助
局番なしの☎119番へ

▽お問い合わせ（蘭越支署）
☎0136・57・5010

▽災害情報ダイヤル（自動音声）
☎0136・22・6655



蘭越高校通信

rankoshi senior high school

vol.068

文責 教頭 守田

第55回卒業証書授与式

3月1日(月)に、第55回卒業証書授与式が行われ、3年生11名が通い慣れた学舎を巣立ちました。今年度の卒業式は感染症対策のため、参加者数を少なくし、時間短縮を行うなど、皆様にご協力いただき実施しました。



藤田校長から卒業生一人ひとりに「おめでとう」という言葉とともに卒業証書が授与

上級学校出前講座

されました。校長式辞の後、金町長並びに金安PTA会長から激励の祝辞をいただき、在校生代表宮崎月花さんの送辞、卒業生代表中林真優さんの答辞をへて、式は厳粛な雰囲気の中、終了しました。卒業生の皆さんのこれからの活躍を期待しています。

3月15日(月)の5・6校時に1年生を対象に上級学校出前講座を実施しました。今回は、講師として函館大学の木村仁様に来校いただき、「大学で学ぶ意義」について説明をいただいた後、大学の講義を体験させていただきました。講義は、蘭越市街の地図を見ながらマーケティングについて学ぶ内容でした。講師の先生と生徒の対話を中心とした講義に、生徒たちも楽しそうに

参加していました。今回の出前講座を通して、大学について知ることができ、進路選択の幅が広がったようでした。



学校関係者

評価委員会開催

3月5日(金)、学校評議員及びPTA会長・副会長ご出席の下、今年度の学校関係者評価委員会を開催しました。教職員の自己評価を踏まえ、今年度の蘭越高校の教育活動について様々な意見をいただきました。

職業別ガイダンス

3月22日(月)の5・6校時に職業別ガイダンスを行いました。今回は、せいとく介護こども福祉専門学校と経専調理



製菓専門学校のご協力によりオンラインで、保育系と調理系の仕事について学びました。保育士の資格を持つことで働くことができる領域や調理師の資格で製菓の仕事も行うことができるなど、生徒は初めて知ること多かったです。その他に、仕事をすすめる上で大切なことや、高校で身につけておくべきことな

ど、たくさんのことを教えていただきました。

修了式・離任式

3月24日(水)に修了式と離任式が行われました。離任式では、転出される小栗教諭、藤田教諭、御所脇教諭、石橋事務主任の4名の教職員から離任の挨拶がありました。

「転出先」小栗聡子教諭(恵庭南高校)、藤田健司教諭(茨城県立江戸崎総合高校)、御所脇大樹教諭(函館工業高校)、石橋洋美事務主任(俱知安高校)



蘭越町役場の電話がダイヤルイン（直通電話）になりました！

令和3年4月1日から、蘭越町役場の電話がダイヤルイン（直通電話）になりました。各課各係に直接電話がつながるようになりましたので、代表電話と合わせて、直通番号をご利用いただけます。主な直通番号をお知らせいたします。

= 代表電話番号 0136 - 57 - 5111 =

※担当係がわからない時は、代表番号にお問い合わせください。

【総務課】

- | | | |
|----------------------------|---------|----------------|
| ○ 広報紙・ふれあい通信などに関する事 | 【広報広聴係】 | ☎ 0136-55-7813 |
| ○ 防災・災害などに関する事 | 【防 災 係】 | ☎ 0136-55-7534 |
| ● 役場へのFAXは・・・・・・・・・・・・・・・・ | | ☎ 0136-57-5112 |

【建設課】

- | | | |
|------------------|---------|----------------|
| ○ 町営住宅・町道などにすること | 【管 理 係】 | ☎ 0136-55-7815 |
| ○ 町道の修繕などに関する事 | 【道路維持係】 | ☎ 0136-55-7819 |
| ○ 水道・下水道などに関する事 | 【水道事務係】 | ☎ 0136-55-7825 |

【農林水産課】

- | | | |
|-------------|---------|----------------|
| ○ 農業などに関する事 | 【農 政 係】 | ☎ 0136-55-6517 |
|-------------|---------|----------------|

【住民福祉課】

- | | | |
|---------------------------|-----------|----------------|
| ○ 住民票・戸籍・印鑑証明などに関する事 | 【住 民 係】 | ☎ 0136-55-6425 |
| ○ 福祉・子どもなどに関する事 | 【福 祉 係】 | ☎ 0136-55-6436 |
| ○ ゴミ・し尿・犬の登録などに関する事 | 【環境衛生係】 | ☎ 0136-55-6438 |
| ○ 国民健康保険・後期高齢者医療保険などに関する事 | 【国民健康保険係】 | ☎ 0136-55-6426 |
| ○ 子どもの医療費などに関する事 | 【医療給付係】 | ☎ 0136-55-6431 |

【税務係】

- | | | |
|----------------|---------|----------------|
| ○ 納税などに関する事 | 【税 務 係】 | ☎ 0136-55-6323 |
| ○ 土地・家屋などに関する事 | 【固定資産係】 | ☎ 0136-55-6328 |

【商工労働観光課】

- | | | |
|-------------|---------|----------------|
| ○ 観光などに関する事 | 【観 光 係】 | ☎ 0136-55-6736 |
|-------------|---------|----------------|

【健康推進課】

- | | | |
|---------------|------------|----------------|
| ○ 予防接種などに関する事 | 【健康づくり対策係】 | ☎ 0136-55-8525 |
| ○ 介護などに関する事 | 【介護支援係】 | ☎ 0136-57-5311 |

【教育委員会】

- | | | |
|---------------|------------|----------------|
| ○ 町立学校などに関する事 | 【教育委員会学務課】 | ☎ 0136-55-7827 |
|---------------|------------|----------------|

Mt. Youtei. jazz school

＝ “第8期生” 募集中 ＝

「マウントようていジャズスクール」は、山麓地域また周辺地域の小中高生で構成しているジャズクラブで、ピアノ、ギター、ドラム、ベース、トランペット、トロンボーン、アルトサックス、テナーサックスを募集しています。

初心者も大歓迎ですので、詳細は下記までお問い合わせください。

記



【第8期生開校日】

- ★開 校 日 令和3年5月16日（日曜日）※申込締切 5月14日（金）まで
- ☆時 間 午後1時00分～
- ★会 場 倶知安町旧東陵中学校（倶知安町北6条東9丁目 国道393号線沿い）
- ☆お問い合わせ Mt.Youtei.Jr.jazz school 運営委員会
・090-9759-1981（古谷） ・080-6291-3346（岡崎）
・メール：yoshiko.k.okazaki@gmail.com

～ 春のヒグマ注意特別期間について ～

本年も山菜採りやハイキングなどで山野に出かける機会が多くなる季節を迎えるにあたり、ヒグマと遭遇する可能性も高くなってくることから、北海道では令和3年4月1日（木）から5月31日（月）までを「春のヒグマ注意特別期間」として設定しております。

ヒグマに遭遇しないよう十分にご注意をいただきますとともに、ヒグマの目撃又は痕跡があった場合は**役場農林水産課林務水産係（直通：☎ 55-6524 ※携帯からおかけになる場合は、番号の前に市外局番 0136 を入力してください）**までご連絡いただきますようお願いいたします。

軽自動車税の減免制度

身体障害者手帳または療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が使用される軽自動車（バイクを含む）で、一定の要件に該当する方については、納税義務者等の申請により軽自動車税を1台分免除される場合があります。

ただし、既に普通自動車での減免を受けている場合は、減免を受けることができません。

◆障害の減免該当例◆

下肢不自由	1級～6級
体幹不自由	1級～3級・5級
じん臓機能障害	1級・3級・4級

なお、昨年度減免申請を提出いただいている方には減免申請書を送付しておりますが、新規に申請される方やお問い合わせは、役場税務課税務係☎ 55-6323（直通）又は 57-5111（内線 243）へお願いします。

手続きを忘れずに

軽自動車税は、毎年4月1日（賦課期日）現在で、軽自動車等を所有している人に課税されます。

廃車、譲渡、転出、新規登録の異動がある場合は、申告手続きをお願いします。





こぶしは蘭越町の花木です。大自然の中でたくましく育つこぶしに学びましょう。

町民センター「生涯学習サークル」のご紹介

新年度を迎えて、町民センターらぶちゃんホールを拠点に活動している「生涯学習サークル」を紹介します。
各サークルでは新会員を募集していますので、皆さん誘い合って興味のある「生涯学習活動」にチャレンジしませんか！体験入会も大歓迎です。

サークル活動に関するお問い合わせは、町民センターらぶちゃんホール内業務係へ。(☎ 57 - 5030)

活 動 種 目	サ ー ク ル 名	活 動 日 時		備 考
カ ラ オ ケ	蘭寿カラオケ	毎週火曜日	13 : 00 ~ 15 : 30	
	婦人カラオケ	毎週金曜日	13 : 00 ~ 16 : 00	
	カラオケ ワイワイクラブ	毎週水曜日	13 : 30 ~ 16 : 00	
音 楽	軽音楽部	随時		
合 唱	歌声サークル「はな」	毎週木曜日	13 : 00 ~ 15 : 00	
大 正 琴	高齢者大正琴	毎週月曜日	9 : 00 ~ 11 : 00	11月～4月 毎週火曜日
長 唄	長唄 芙蓉会 (三味線)	毎週月曜日	13 : 30 ~ 17 : 30	
軽 ス ポ ー ツ	長生スポーツクラブ	毎週木曜日	9 : 00 ~ 12 : 00	11月～4月 毎週金曜日
	ふまねっと運動サークル	毎月第1・2・3月曜日	13 : 30 ~ 15 : 00	
フ ォ ー ク ダ ン ス	シニアフォークダンスサークル	毎週火曜日	9 : 30 ~ 11 : 30	
フ ラ ダ ン ス	フラダンスサークル	随時		
社 交 ダ ン ス	らんこしスポーツダンス	毎週水曜日	19 : 00 ~ 21 : 00	
ヨ ー ガ	蘭越町ヨーガサークル	毎週火曜日	19 : 00 ~ 21 : 00	
美 術	ランコシ・デッサン会	毎週金曜日	18 : 00 ~ 21 : 00	12月～3月 16 : 00 ~ 19 : 00
英 会 話	英会話サークル	毎月第1・3木曜日	19 : 00 ~ 21 : 00	
手 芸	手作りサークル	毎週火曜日	9 : 30 ~ 15 : 00	
	カモミール会	毎週金曜日	10 : 00 ~ 15 : 00	10月～3月
	サークル・布季	毎月第1・3月曜日	10 : 00 ~ 16 : 00	
	キルトの会	毎月第1・3土曜日	9 : 00 ~ 16 : 00	
茶 道	無茶会「茶の湯サークル」	毎月第1・3日曜日	10 : 00 ~ 17 : 00	
エ コ 活 動	わっこの会	毎月第2火曜日	19 : 00 ~ 21 : 00	
絵 手 紙	絵手紙サークル	毎月第2・4金曜日	13 : 00 ~ 15 : 00	
竹 細 工	蘭越町根曲がり竹細工研究会	期間毎日 (土・日除く)	9 : 00 ~ 16 : 00	11月～3月
囲 碁	基誠会	毎週水曜日	13 : 00 ~ 17 : 00	
木 彫	木彫愛好会	毎月第2・4木曜日	9 : 30 ~ 12 : 00	
陶 芸	蘭らん陶芸サークル	毎週水曜日	9 : 00 ~ 21 : 00	11月～3月
		毎週水曜日	17 : 00 ~ 21 : 00	
		毎週金曜日	9 : 00 ~ 21 : 00	
		毎週土曜日	9 : 00 ~ 17 : 00	
手 打 ち そ ば	らんこし手打ちそば愛好会	毎月第3金曜日	18 : 00 ~ 20 : 00	毎月第2・4土曜日 9 : 30 ~ 12 : 00
日 本 舞 踊	ほほえみ会	随時		
	純樹・富美樹会	毎週木曜日	9 : 00 ~ 20 : 00	
百 人 一 首	蘭越下の句かるた倶楽部	毎週木曜日	18 : 30 ~ 20 : 30	
短 歌	蘭越短歌会	毎月第1木曜日	13 : 30 ~ 15 : 00	
俳 句	蘭越俳句会	毎月第4水曜日	13 : 00 ~ 15 : 00	
図書ボランティア	お話しの会「こぐまちゃん」	毎月第2火曜日	18 : 30 ~ 21 : 00	随時活動あり
民 謡	蘭越民謡会	随時		
演 劇	演劇サークル	随時		
自 然	蘭越自然探検隊	随時		
	ニセコ自然史研究会	随時		

「町民センター講座」開講のお知らせ

講 座 名	期 日
田植え体験	5月22日(土) 午前
陶芸教室(18歳以上)	6月4日(金) 18:00~
陶芸教室(18歳以上)	7月2日(金) 18:00~
陶芸教室(小・中・高校生)	8月3日(火) 午前・午後(2部)
勾玉作り教室	8月4日(水) 午前
陶芸教室(18歳以上)	9月3日(金) 18:00~
稲刈り体験	9月25日(土) 午前
親子料理教室	10月16日(土) 午前
クリスマスカード作り	11月27日(土) 午前
手打ちそば教室	12月18日(土) 午前
しめ縄教室	12月18日(土) 午前
木工クラフト教室	1月12日(水) 午前
アート教室①	1月13日(木) 午前
アート教室②	1月14日(金) 午前
初心者竹細工教室	3月1日(火)~ 9日(水)

- ・上記の開講を予定していますが、日程等は変更になる場合があります。
- ・詳しい内容は、町民センターまでお問い合わせください。(☎ 57 - 5030)

【教育委員会会議の開催状況】

教育委員会会議において審議された内容について、お知らせいたします。

令和3年第3回教育委員会会議(3月26日開催)

出席委員 小林教育長、西澤職務代理者、及川委員、西元委員、高橋委員

説明者 田縁次長、今野学務課主幹、佐藤スポーツ課主幹、小林花一会館長、屋敷学校給食センター長

議 題 ・ 学校職員の人事の内申について

- ・ 令和3年第1回蘭越町議会定例会一般質問について
- ・ 蘭越町立小学校及び中学校医療的ケア実施要綱について
- ・ 学校職員の交通事故等に係る指導等について
- ・ 蘭越町教育委員会事務局職員の任免について
- ・ 蘭越町学校運営協議会規則(案)について
- ・ 蘭越町立学校管理規則の一部を改正する規則(案)について
- ・ 蘭越町立学校における教諭等の標準的な職務の内容及びその例並びに教諭等の職務の遂行に関する要綱(案)について
- ・ 蘭越町立学校における事務職員の標準的な職務の内容及びその例並びに事務職員の職務の遂行に関する要綱(案)について
- ・ 蘭越高等学校教育振興対策事業実施要綱の一部を改正する告示(案)について
- ・ 修学旅行の引率業務等に従事する蘭越町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令(案)について
- ・ 蘭越町花一会図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則(案)について
- ・ 学校における働き方改革蘭越町アクション・プラン(第2期)の策定について
- ・ 蘭越町立学校に係る部活動の方針の一部改正について
- ・ 蘭越町放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について
- ・ 蘭越町花一会図書館運営協議会委員の任命について
- ・ 蘭越町スポーツ推進委員の委嘱について
- ・ 蘭越町生涯学習推進委員(補欠)の選任に係る意見について
- ・ 成年年齢引き下げによる蘭越町成人式の在り方について
- ・ 教育委員会の当面のスケジュールについて

♪『花一会図書館』から こんにちは ♪

☆☆☆ 新刊の紹介 ☆☆☆

【小説・エッセイ】

俺と師匠とブルーボーイとストリッパー / 桜木 紫乃
 灰の劇場 / 恩田 陸
 花束みたいな恋をした (映画化) / 坂元 裕二
 逃げるな新人外科医 (泣くな研修医 2) / 中山 祐次郎
 オムニバス (姫川玲子シリーズ) / 菅田 哲也
 六人の嘘つきな大学生 / 浅倉 秋成
 居酒屋ぼったくり おかわり! 2 / 秋川 滝美
 鳴かずのカッコウ / 手嶋 龍一
 小隊 (第164回芥川賞候補作) / 砂川 文次
 ヴィンテージガール / 川瀬 七緒
 うしろむき夕食店 / 冬森 灯
 再生 (角川ホラー文庫ベストセレクション) / 綾辻 行人
 ワトソン力 / 大山 誠一郎
 老婦人マリアンヌ鈴木の部屋 / 荻野 アンナ
 クララとお日さま / カズオ・イシグロ
 ゼアゼア / トミー・オレンジ
 ひとりをたのしむ 大人の流儀10 (エッセイ) / 伊集院 静
 これで暮らす (エッセイ) / 群 ようこ

【歴史、科学、実用書、芸術等】

チコちゃんに叱られる
 / NHK「チコちゃんに叱られる!」制作班 編
 不寛容論 アメリカが生んだ「共存」の哲学 (道新書評掲載)
 / 森本 あんり
 図説ナポレオン / 松蔭 明男
 本能寺の変 信長の誤算 / 井上 慶雪
 1日1ページ、読むだけで身につく日本の教養365
 / 齋藤 孝 監修
 古写真で見る幕末の城 / 三浦 正幸 監修
 この世界で死ぬまでにしたいこと2000 / TABIPPO
 新しい世界 世界の賢人16人が語る未来 (新書)
 / クーリエ・ジャポン 編
 起業の天才! 江副浩正8兆円企業リクルートをつくった男
 / 大西 康之
 漫画版 論語と算盤 / 渋谷 栄一 原作
 頑張ってるのになぜ僕は豊かになれないのか / 井上 純一
 33歳で手取り22万円の僕が1億円貯められた理由 / 井上 はじめ
 相続地獄 残った家族が困らない終活入門 (新書) / 森永 卓郎
 親のトリセツ 健康以下、介護未満 / カータン
 ハラスメント大全 / 野原 蓉子 監修
 女性差別はどう作られてきたか (新書) / 中村 敏子
 潜匠 遺体引き上げダイバーの見た光景 / 矢田 海里
 図説コミュニティスクール入門 / 貝ノ瀬 滋
 日本の教育はダメじゃない 国際比較データで問いなおす (新書)
 / 小松 光
 いじめのことばから子どもの心を守るレッスン / 堀田 秀吾
 野外観察のための日本産両生類図鑑 第3版 / 関 慎太郎
 獣医にゃんとすの猫をもっと幸せにする「げぼく」の教科書
 / 獣医にゃんとす
 アーユルヴェーダが教えるせいかい心地よいところからの磨き方
 / アカリ・リッピー
 専門医が教える新型コロナ・感染症の本当の話 (新書)
 / 忽那 賢志
 「そろそろ、お酒やめようかな」と思ったときに読む本
 / 垣渕 洋一
 弱った心臓を守る安心ごはん / 佐藤 直樹 病態監修
 魚屋だから考えた。クリトモのかんたん魚レシピ / 栗原 友

はじめてでもおいしく作れるリゾット・ピラフ・パエリア

/ 上田 淳子
 野菜の恩返し 野菜もよろこぶ魔法の103レシピ / 平野 レミ
 0からはじめるやさしい手縫いの草小物 / 松崎 雅子
 セルフリノーションの教科書 Premium / 坂田 夏水
 狭い家でも「ゆとりある暮らし」は仕組みが9割 / みくろママ
 ドローダウン 地球温暖化を逆転させる100の方法 / ボール・ホーケン
 小さい農業で暮らすコツ 養鶏・田畑・エネルギー自給 / 新藤 洋一
 農家が教える野菜の発芽・育苗コツと裏ワザ / 農文協 編
 多年生雑草対策ハンドブック / 伊藤 操子
 畑の益虫とその増やし方 / ブティック社
 狩猟教書 罌撃ち久保俊治 / 久保 俊治
 車中泊入門 (ヤマケイ新書) / 武内 隆
 山を買う (ヤマケイ新書) / 福崎 剛
 フリーア美術館 アメリカが出会った日本美術の至宝 (別冊太陽)
 / 平凡社

鉛筆デッサン基本の「き」 / スタジオ・ものくろーむ
 THEやんごとなき雑談 / 中村 倫也 (俳優)

よけいなひとと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑

/ 大野 萌子

【大活字本】

ナミヤ雑貨店の奇蹟 上下 / 東野 圭吾 (寄贈)
 それでもこの世は悪くなかった / 佐藤 愛子 (寄贈)

【寄贈本】

すてきな三にんぐみ (大型えほん) / トミー・アンゲラー
 昭和天皇100の言葉 / 別冊宝島編集部

(詳しくは、館内の新着本リスト、図書検索機又は職員へ
 ご相談願います。なお入荷が遅れる場合がありますので
 ご了承ください。☎ 57-6085)

【今月の展示】

「新しく、始めてみる?」

「なんだかねむたくなっちゃった」(絵本の部屋) ほか

【お家で検索! 花一会の本】

ご自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから、
 花一会の蔵書を検索できます。ぜひご利用ください。

〈利用方法〉

町ホームページTOP画面の「花一会図書館」をクリック
 すると検索ページが開きます。

◆◆◆◆◆ 催しのご案内 ◆◆◆◆◆

「読書会らんこしブッククラブ」

4月18日(日) 午後5時~

= 司書さんのこぼれ話 =

利用者の方から、「昭和〇年〇月〇日の新聞の3面のコピーが欲しい。」とのご依頼がありました。詳しくお聞きすると、とある事故の記事をお探しのとのこと。花一会では新聞は過去数ヵ月~1年しか残さないため、江別市にある北海道立図書館へ依頼しました。同図書館では北海道内の新聞をはじめ様々な新聞が保存されているため、詳しい日付等が分かれば多くの記事がコピー可能です。(一部不可の事もあり。) 欲しい記事がある、お誕生日と同じ日付の新聞記事をプレゼントしたい、そんな時には図書館のコピーサービスをご利用ください!

4・5月の生涯学習カレンダー（予定）

SUN [日]	MON [月]	TUE [火]	WED [水]	THU [木]	FRI [金]	SAT [土]
				4月15日	16日	17日
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
読書会らんこし ブッククラブ（花 一会：午後5時）	花一会図書館 休館				花一会図書館 休館	
25日	26日	27日	28日	29日	30	5月1日
	花一会図書館 休館			昭和の日／総合運動 公園野球場オープン 予定／花一会図書館 休館		
2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
	憲法記念日／ 花一会図書館 休館	みどりの日／ 花一会図書館 休館	こどもの日／ 花一会図書館 休館	花一会図書館 休館		PGこぶしコース オープン予定
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
	花一会図書館 休館					

◇日程は、変更になる場合がありますので、近くになりましたらご確認ください。【町民センター ☎ 57-5030】

◆花一会図書館の開館時間：午前10時から午後6時まで ※水曜日は午後8時まで

毎週月曜日、第4金曜日、祝日、年末年始が休館日となります。花一会図書館が休館の場合、町民センターらぶちゃんホールでの図書の返却が可能ですので、どうぞご利用ください。

◆◆◆ みんなの成績掲示板 ◆◆◆

【赤井川ジュニアクロスカントリースキー記録会】（3/7 赤井川村キョウスキー場）

- 《幼 児 の 部》 ③高橋 伴太（昆布）
- 《小学1年男子》 ②武市 元（昆布）
- 《小学1年女子》 ②河野にこり（昆布） ⑦カーキさくら（昆布） ⑧山下亜依里（蘭越）
- 《小学2年男子》 ①三上寛太郎（昆布） ②初山 諒丞（蘭越） ⑤山下 久遠（蘭越）
- 《小学2年女子》 ①及川 璃心（蘭越）
- 《小学3年男子》 ③高橋 詩喜（昆布）
- 《小学3年女子》 ④河野くりあ（昆布） ⑤田端 佳織（昆布）
- 《小学4年女子》 ①初山 友杏（蘭越）
- 《中 学 女 子》 ⑩田端 悠佳

生涯学習に関するお問い合わせは・・・

生涯学習相談窓口「こぶしの窓」

蘭越町民センターらぶちゃんホール内

蘭越町教育委員会生涯学習課

☎ 0136-57-5030 / Fax0136-57-5540

E-mail: choumin@town.rankoshi.lg.jp

「生涯学習のまち」宣言

生涯学習は 自ら学ぶ
「楽しさ」を感じたときから始まります
私たちは 楽しく学び ともに高めあう
生涯学習を求めつづけていきます
夢と希望にみちた
かがやく未来を創るために
平成16年12月22日 議会議決
平成16年11月7日 町民宣言

フラッシュ ニュース

3. 1 → 3.31

- 1 日 ・ 第55回蘭越高等学校卒業証書授与式
・ 初心者竹細工教室(～9日 土日除く)



- ・ 蘭越町果樹産地協議会設立総会
- 2 日 ・ 蘭越町ふれあい通信運営審議会
- 3 日 ・ 昆布保育所「お別れ会」
・ 献血
- 4 日 ・ 第1回蘭越町議会定例会
・ リフレッシュの会「春の風」
- 6 日 ・ 令和2年度蘭越町生涯学習講演会
- 9 日 ・ 無料法律相談会
・ 初心者竹細工教室修了式
- 10 日 ・ 離乳食教室
- 12 日 ・ マタニティ交流会
・ 放課後子ども教室閉講式
- 13 日 ・ 親子交流体験事業「新一年生小学校体験教室」
- 15 日 ・ 第45回蘭越中学校卒業証書授与式
- 17 日 ・ 第55回蘭越ひばり幼稚園卒園式
- 19 日 ・ 第116回昆布小学校卒業証書授与式
・ 倶知安警察署との空き家対策等協定締結式
- 20 日 ・ 第121回蘭越小学校卒業証書授与式
- 22 日 ・ 中山間地域等支払制度基準検討委員会
- 23 日 ・ 無料法律相談会
- 24 日 ・ 第8回昆布保育所修了式
・ ベビーマッサージ教室
・ 生涯学習推進委員会社会教育専門部会
- 25 日 ・ 小型動力ポンプ積載車納車式
・ 蘭越高等学校「遠隔授業配信センター開設式」
- 26 日 ・ 高齢者学級「蘭寿大学」閉校式



- ・ 第3回教育委員会会議
- ・ 放課後子ども教室第2回運営委員会
- ・ 蘭越町保健医療福祉調整委員会
- 29 日 ・ 第62回蘭越保育所修了式
・ 定期健康相談
- 30 日 ・ 蘭越町社会福祉協議会評議委員会
・ 令和3年度蘭越町生涯学習サークル連絡会議

記念品が贈呈されました

3月12日、蘭越町食生活改善協議会(沢田恵理会長)より、今年度予定していた「親子料理教室」が中止になったことに伴い、昆布小学校・蘭越小学校の6年生に、卒業記念としてパンダナと料理レシピが贈られました。



△左から、谷内江さん、大磯昆布小学校長、沢田会長

地域貢献に感謝状を贈呈

株式会社 志比川組(蘭越町)

地域貢献として、3月22日に蘭越町立蘭越小学校グラウンドの雪割作業をボランティアで実施された株式会社志比川組(志比川潤代表取締役)へ、金蘭越町長より感謝状が贈呈されました。



△左から、志比川潤代表取締役、金町長

「愛の鈴」が寄贈されました

3月26日、蘭越町商工会女性部より、毎年恒例の「愛の鈴」130個が寄贈されました。これは、昭和50年から始まった歴史のある事業で、今年も、交通安全を願い、町内の小学校や幼稚園の新生児に贈られます。



△左から、佐賀副部長、坪田部長、金町長

長谷川巡查部長に感謝状を贈呈

3月31日、倶知安警察署港駐在所に多年に渡り勤務されました長谷川博伸巡查部長の異動に伴い、これまでの治安維持の功績を称え、金蘭越町長から感謝状が贈呈されました。



△左から、長谷川巡查部長、金町長

らんこ文庫

短歌（蘭越短歌会から）

冬陽さす窓辺の花に癒されて
読書しながら来る春を待つ
小森 チナ
西條 美登
えさ台に次々鳥がついばみに
来る姿をば見ゆレストラン
田中ちるは
茜雲春のひとつ日の長かれと
落つる夕陽を波間にささえ
中林 トメ
諸々の想い重ねてかざる雛
五人囃子の音を幻聴
中屋 吉恵
大好きないとこが逝きて早三月
夜空を見上げあの星そうかと
野口のぶ子
雲のかか坂を登れば村社
静かにおわす八幡さまへ
宮谷内誠子
沖縄のヒカンザクラの映像は
猛吹雪の朝春告げくるる
吉田 文子
離れてもその名を聞けばなつかしき
校歌聞きたし甲子園に
久保田飛鳥
寄せ書きの
バレエボールは手から手へ
声を震わぜアリーナに立つ

俳句（蘭越俳句会から）

木の根明く誕生月を門出とす
上野 朝子
雪融川流れに混じる鳥の声
田縁 幸哉
青天にのたり横たふ春の山
田中 水月
懐かしやぼつりぼつりと雪間草
本間 テイ
万物も春の光に目覚めくる
西岡 孝一
東北の三・一一終りなし
【俳句ポストより】
日だまりに猫のあくびや春隣
匡 名

【蘭越俳句会からのお知らせ】

初めての方でも俳句に興味がある方がおりましたら、ぜひ、ご入会してみませんか。

詳しくは、町民センター 57・5030までご連絡くださいませ。

まげし みつお 曲子 光男 日本画作品

VOL. 28

タイトル：「岩壁」

出品展：「東丘社第19回展」

制作年：昭和37年

現寸法（縦96.8cm×横145.5cm）



編集室

4月の人事異動で、教育委員会生涯学習課から広報広聴係に配属になりました工藤と申します。新たな環境の中で一生懸命頑張りますので、よろしく願います。

本日4月15日、町広報紙令和3年4月号をお届けします。

まだまだカメラの腕はいまいちですが、取材を通じて、町の明るい話題や笑顔の多い紙面の作成に心掛け努力してまいりますので、重ねてよろしく願います。

（工藤）

4月になり、広報4年目に突入しました。同時期に同じ広報として共に仕事をしてきた上司は異動となり、今も寂しい気持ちですが、新しい環境でこそ初心を忘れず、気を引き締めていきたいと思えます。

（島下）

環境放射線量の状況

平成24年3月から平常時の放射線量を測定し公表しています。令和3年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
測定値	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	測定値
7	8	9	10	11	12	13
測定値	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	測定値
14	15	16	17	18	19	20
測定値	0.05	0.06	0.05	0.06	0.05	測定値
21	22	23	24	25	26	27
測定値	0.05	0.06	0.05	0.05	0.04	測定値
28	29	30	31	...	...	...
測定値	0.05	0.05	0.05			

最高値 0.06 μ シーベルト 最低値 0.04 μ シーベルト
 平均値 0.04 μ シーベルト



単位：測定値（ μ シーベルト毎時）
 ※測定は、平日15時に役場庁舎周辺で計測。
 道内の平常レベル（平均）は、0.04～0.09
 μ シーベルト毎時程度といわれています。

▽交通安全関係
 ○2月16日、国道において、

▽主な事件関係
 ○蘭越町では犯罪の認知
 はありませんでした。

地域安全ニュース

まちの事件簿

（蘭越町 2月中）

○2月20日、道道において、
 車両が単独で雪山に衝突
 する事故が発生しました。

車両同士の正面衝突事故
 が発生しました。

蘭越町防犯協会
 倶知安警察署

日	月	火	水	木	金	土
5						1
	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
4				1	2	3
	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	...	...	...

《救急当番病院》

☆土曜日・日曜日・祝日

土曜日・日曜日・祝日の救急
 当番病院は、「倶知安厚生病院」
 （電話 22-1141）です。

☆平日（夜間）の当番病院

月曜日～金曜日 倶知安厚生病院

YOSAKOIソーラン祭り

実行委員会からお知らせ

6月に札幌市で開催するY
 OSAKOIソーラン祭りに
 おきまして、北海道内各地よ
 り市民審査員を公募いたしま
 す。

■活動日程

6月12日（土）11時30分～19
 時30分、6月13日（日）9時～4
 22時の中で、どこかの3～4
 時間を目安としています。

■活動場所

札幌市中央区（大通公園周辺）

■活動内容

YOSAKOIソーラン祭
 りにおける演舞の審査

■募集期間

4月1日～4月30日（HPにて
 募集要項をご確認ください※
 応募人数が定員を超えた場合
 は抽選とさせていただきます）

人生100年時代の“プラス年金”

国民年金基金

国民年金基金に加入できるのは、いずれの条件も満たしている方です。

- 20歳から60歳未満の方
- 国民年金保険料を納めてる方（農業者年金加入者除く）

※60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に
 任意加入されている方も加入できます。

【こんなメリットがあります】

- ①掛け金の全額が課税所得から控除され、所得税・住民税ともに軽減され
 ます。老後に受け取る年金は「公的年金等控除」の対象となります。
- ②加入したときの掛金や受け取る年金額は変わりませんので、自分に合わ
 せた年金設計ができます。
- ③保障付に加入した方が保証期間内に亡くなられた場合、遺族の方に一時
 金が支給されます。

詳しくは、全国国民年金基金北海道支部

（フリーダイヤル 0120・65・4192）までお問合せください。

《ひとのうき》

	前月比
人口	4,535人（－9）
うち男	2,190人（－6）
女	2,345人（－3）
世帯数	2,269戸（－3）
外国人	60人（＋4）

令和3年2月末現在

2月末の交通事故発生状況

区分	人身	物損	死者
令和3年	1件	21件	0人
令和2年	0件	15件	0人

《交通事故死ゼロの日》

1,001日

（自 30.7.5～至 3.3.31）

新入学（園）児を

交通事故から守りましょう！

～子どもの事故は「とび出し」によるものが多い～

自衛官募集のご案内

募 集 種 目		受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生 (第1回)	男子	18歳以上 33歳未満の者	4月1日(木)～5月21日(金)	5月29日(土)
	女子			5月28日(金)～30日(日)
一般曹候補生(第1回)			3月1日(月)～5月11日(火)	1次:5月21日(金)

詳しいお問い合わせは 倶知安地域事務所：倶知安町南3条東1丁目 ☎0136-23-3540
 役 場 担 当 窓 口：総務課企画防災対策室 防災係 ☎55-7534 (直通)
 自衛官募集相談員：武田 司さん ☎55-3666 永井 浩さん ☎57-5544

法定相続情報証明制度

のご案内

この制度を利用すると、死亡者の預金の払戻手続が早まったり、手数料が軽減される場合がありますので、法務局での手続きをお勧めします。

亡くなった方の預金口座が複数の金融機関にある場合は、戸籍謄本を複数用意し、順番に提出しなければなりません。この手続きを利用すると、「法定相続情報一覧図」を無料で交付され、同時に手続きを進められます。

お問い合わせ

札幌法務局倶知安支局
 ☎0136・22・0232

高齢者コミュニケーションセンター

無料開放

「高齢者感謝の日・運動教室」

▽日程

・4月23日(金)・5月6日(木)
 ・5月21日(金)・6月10日(木)

▽時間

午前9時～午後5時

▽お問い合わせ

高齢者コミュニケーションセンター
 ☎58・3500

出張年金相談所開設日程

■倶知安会場

▽会場 後志労働福祉センター
 ▽相談日程
 ・4月21日(水)・5月19日(水)

▽開設時間
 午前10時30分～午後3時30分

■岩内会場

▽会場 岩内地方文化センター
 ▽相談日程
 ・4月22日(木)・5月20日(木)

▽開設時間
 午前10時30分～午後4時

▽予約電話番号
 ☎0134・65・5002

完全予約制です。相談希望日の2日前までに予約してください。
 基礎年金番号を確認します。

札幌弁護士会無料法律相談会

▽会場 市民センター

▽相談日程
 ・4月27日(火)・5月11日(火)
 ・5月25日(火)

▽受付時間 午後1時から午後2時30分。ご相談は、電話予約が必要です。

▽相談料 無料(電話予約制・相談時間1人30分)

▽お問い合わせ・予約

役場総務課総務係(直通)
 ☎55・6832

4月・5月の運転免許証 法定更新講習会日程

▽倶知安町文化福祉センター

・4月20日(火)
 優良 午後4時
 一般 午後1時30分
 違反 午前10時

・4月27日(火)
 優良 午前11時
 違反 午後2時30分
 一般 午後1時

・5月11日(火)
 違反 午後1時
 初回 午後3時30分
 優良 午前11時

・5月18日(火)
 優良 午後4時
 一般 午後1時30分
 違反 午前10時

▽蘭越町山村開発センター
 ・8月3日(火)
 優良 午後6時

札幌弁護士会
 しりべし弁護士相談センター

▽住所 岩内町高台84-3
 ▽会場 しりべし弁護士相談センター

▽相談日程
 ・4月21日(水)・4月28日(水)
 ・5月12日(水)・5月19日(水)
 ・5月26日(水)

▽受付時間
 ご相談は、電話予約が必要です。
 予約の受付時間は、平日の午前10時から午後4時まで

▽相談料 無料

ご寄附 ありがとうございます

地域福祉基金

指定寄付金へ金一封
 蘭越町 笹塚 浩さん

新型コロナウイルス感染症
 対策事業指定寄付金へ金一封
 蘭越町

株式会社志比川組さん

社会福祉協議会へ金一封
 字大谷 澤口 聡さん

蘭越町 曾根 慶子さん
 字豊国 梅田 良一さん

蘭越町 山岡 誠一さん
 蘭越町 匿 名さん

字淀川 天水 豊さん

戸籍の窓口

おたんじょうおめでとう
 字大谷 及川 丹花さん

3・1 恒児さん・ひとみさん

おくやみ申し上げます

蘭越町 曾根 正勝さん82歳
 蘭越町 岩本 キミさん101歳

字初田 木村 正範さん54歳
 昆布町 三瓶 勝栄さん77歳

字淀川 天水 ソトさん96歳
 字相生 今村 繁蔵さん86歳

昆布町 大石 養江さん90歳



広報

らんり

4月号

●発行日/令和3年4月15日●通算/788号●発行/蘭越町●住所/〒048-1392北海道磯谷郡蘭越町蘭越町258-5(代表TEL0136-57-5111)●編集/総務課広報広聴係●印刷/株式会社

ホームページ http://www.town.rankoshi.hokkaido.jp/

●Eメール kouhou@town.rankoshi.lg.jp

わがやのアイドル



名 前 **小山内 泰真 くん** 0歳6ヵ月
生年月日 **令和2年9月30日**
ご両親 **一真さん、綾さん**

穏やかで人の心を和ませる包容力のある人に育って欲しいという願いを込め、泰真と名付けました。予定日より10日ほど早く、名前が決まった翌日に産まれました。家ではおもちゃや毛布を顔にのせて遊ぶのがマイブーム。離乳食を始めたばかりですが、なんでもばくばく食べてくれます。ごちそうさまをすると「もうないの?」とじっと見つめてきます。

お子さんへメッセージ いつも笑顔な泰真がかわいくて大好きです。産まれてきてくれてありがとう。

～蘭越保育所～

作品「ちゅうりつぷ」



ぞう組



ほり あきらくん

(5さい)

いしやま げんくん

(5さい)

ちば たくまくん

(5さい)

もろおか おとはちゃん

(5さい)

くにおか ゆいくん

(5さい)

みやざき ことはちゃん

(5さい)

津軽海峡にクリオネはいるのか？

日本海の深場に新種のクリオネが生息していることは、過去に記事で述べました。日本海の深場の海水の一部は、津軽海峡を通して、太平洋へ流れることが知られています。そこで、北海道大学の練習船「うしお丸」にて、日本海から津軽海峡を通して太平洋の間に17箇所の調査地点を設けてクリオネの調査をしました。

調査地点では、船から海底へプランクトンネットを沈めて、引き上げます(図1)。



海面から引き上げられたプランクトンネット▲

調査時期は、植物プランクトンが大繁殖している時期で、採取した試料は植物プランクトンの色をしていました(図2)。

▶プランクトンネットで採集されたプランクトンがボトルに溜まっている様子



肝心のクリオネは、ほとんどの場所で確認できました。今回の調査で、日本海の深場の水がどのように津軽海峡を通して太平洋へ流れるのかについて初めて明らかになりました。同時に、クリオネを始めとした生物も運ばれることが分かりました。調査の様子は、蘭越町貝の館 YouTube チャンネルで紹介しています。